

平成18年度漁業士会活動実績

課題	実施時期	実施場所	対象	協力者	経過及び成果	問題点及び今後の課題
1. 総会関連 八重山支部 定期総会	6月19日	石垣市	八重山支部 漁業士	八重山支庁	・平成17年度活動報告、決算、平成18年度活動活動計画、予算について話し合った。	
北部支部 定期総会	7月12日	本部漁協	北部支部 漁業士	普及センター 本部駐在	・平成17年度事業報告及び収支報告、平成18年度事業計画及び収支予算案などについて検討。その後、情報提供として平成18年度普及センター活動計画、羽地・今帰仁地区におけるハマフエフキの資源保護の取り組みについて報告をした。	
宮古支部 定期総会	7月11日	宮古支庁	宮古支部 漁業士	宮古支庁	・平成17年度の活動報告及び平成18年度活動計画について検討。観光漁業の今後の可能性等について意見交換をおこなった。	
中南部支部 定期総会	7月31日	普及センター 会議室	中南部支部 漁業士	普及センター	・平成17年度の活動報告及び平成18年度活動計画について検討をおこなった。	
沖縄県漁業士会 総会	7月31日	普及センター 会議室	沖縄県 漁業士	県漁連 信漁連 漁船保険 沖縄総合事	・沖縄県漁業士会総会を開催し、平成17年度事業報告及び収支報告、平成18年度事業計画及び収支予算案などについて検討した。会長であった小嶺に青年漁業士が沖縄市漁協の組合長に就任したため会長職を辞職することになった。後任の会長は、比嘉行三指導漁業士となる。総会終了後、情報提供として(財)沖縄県振興基金 又吉俊士より「モズク海外販促促進事業について」、沖縄県水産海洋研究センター 玉城信主任研究員より「シラヒゲウニの放流技術開発について」が講演された。	開催時期が7月ということもあり漁業士会に参加する漁業士がほぼ毎年決まっている。

平成18年度漁業士会活動実績

課題	実施時期	実施場所	対象	協力者	経過及び成果	問題点及び今後の課題
2. 交流会・学習 養殖漁業研修	12月6日 ～7日	伊是名・ 伊平屋	本島地区 漁業士	伊是名・ 伊平屋漁協	<p>・与那嶺指導漁業士・渡名喜指導漁業士・小嶺青年漁業士・仲与志青年漁業士が参加。</p> <p>伊是名漁協では、漁協職員の名嘉氏と名嘉指導漁業士が対応。オキナフモズクの苗床や本張漁場の視察と種付施設の視察及び意見交換を行った。</p> <p>伊平屋漁協では、組合長、諸見青年漁業士が案内対応。種付け施設、もすぐ加工所視察、魚類養殖施設を伊是名村・伊平屋村でもイトモズクの生育状況が悪く水温が平年より高いためではないか。という意見があった。</p>	
3. 研修・ 視察関連 漁業士九州 ブロック研修	8月22日 ～23日	宮崎県 宮崎市	九州各県 漁業士	宮崎県・ 宮崎県 漁業士会・ 宮崎市漁協	<p>・平成18年度九州ブロック漁業士研修会を宮崎県宮崎市で開催。(財)魚価安定基金田朋紀氏が「漁業に自分たちの未来を託すために～流通の側面から見て～」というタイトルの講演を行った。産物の流通経路や消費形態の変化に国内水産物の見直しに大型スーパーも動き出している。漁業者もこれまでの他人任せをやめてグループ化をし自らがスーパーのバイヤーに提案できるくらいにならないといけない。自分たちが一歩踏み出すことが大事ではないかとうことだった。「漁業者自らの生産物販売や魚価安定に対する取り組みについて」いうことで6班に分かれグループ討議を行った。講師の熱のある講義を聞いたせいか活発な議論となった。翌朝各班の結果発表後、県漁業士会活動状況報告をおこなった。宮崎市漁協直売所・直営レストランを視察し今回の研修は終了となった。次回開催県は大分県。</p>	<p>・各県とも魚価の低迷や燃油の高騰で経営が厳しく直売店等漁業者が直接販売等まで手がけたいと考えている漁業士が多く今回の研修は良い刺激になったと思うが、各地域でどう取り組んでいくかが課題。</p> <p>・漁業士認定のメリットや今後の方向性、有効な活用について各県とも課題となっている。</p>

平成18年度漁業士会活動実績

課題	実施時期	実施場所	対象	協力者	経過及び成果	問題点及び今後の課題
4. その他 モズク養殖業視	5月13日	本部町	三重県志摩市青のり養殖業者	本部漁協、我部名営指導漁業士	・宮崎県志摩市青のり養殖業者3名が、モズク養殖の視察のために来県。我部政祐名誉指導漁業士が収穫現場の視察に対応。	
漁業士認定	10月27日		鹿児島県モズク養殖業者	本部漁協、我部名営指導漁業士	・鹿児島県奄美大島のモズク養殖業者より種培養技術の視察研修受け入れ依頼があり我部政祐名誉指導漁業士が対応。	
漁業士認定	12月11日	沖縄県庁	認定審査委員	漁協・市町村	・沖縄県漁業士認定審査会において上原康之氏(今帰仁漁協)の指導漁業士への推薦について審査、承認され平成19年1月16日県青壮年・女性漁業者交際漁業者交流大会において指導漁業士に認定された。	
沖縄県青壮年・女性漁業者交流大会	1月16日	水産会館		伊良波淳世	・第12回沖縄県青壮年・女性漁業者交流大会において「マグロのヤケ対策」について発表。県知事賞受賞。沖縄県代表として全国青年・女性漁業者交流大会に出場する。	